

取扱説明書

DAYTONA corp.

S74684①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

PROGRESS RACING CDI	適応車種	商品NO.
	モンキー／ゴリラ (12V、キャブ車用)	74684

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

注意

 法令違反	<ul style="list-style-type: none"> この商品は道路運送車両法の保安基準に適合しておりますが、スピード違反やマフラー、キャブ等交換により音量が保安基準を超えた場合は、ライダー自身が道路交通法違反で罰せられます。運転は必ず遵法運転を心がけ楽しいバイクライフをエンジョイしてください。
 火気厳禁	<ul style="list-style-type: none"> 作業の前にエンジン及びマフラーが冷えていることを確認してください。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていないまま作業を行いますと火傷の原因となり大変危険です。



実施

- 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。



その他

- この商品を装着すると点火時期が変わりますが基本的にはジェットセッティングは必要ありません。
- 当商品はサイドスタンド戻し忘れ防止機能が使用できません。サイドスタンド戻し忘れ防止装置はキャンセルされますので、あらかじめご了承ください。
- 付属のクッションラバーは消耗品です。使用状況によって消耗度合いが変わりますので保証対象にはなりません。予めご了承ください。
- レース等での使用はご自身の責任で使用してください。この場合保証対象外となりますので予めご了承ください。
- プラグは**NGKのCRプラグ**をご使用ください。この他のプラグに関しては保証しかねます。
- プラグについて、レーシングプラグ等の使用はノイズを発生し、作動不良、破損につながる場合があります。
- プラグキャップは純正、又は実績のある信頼のおける製品をご使用ください。純正以外のプラグキャップを使用しますと、CD I が正常に作動しなくなる場合があります。当社では純正以外との組み合わせによるトラブルは一切保証しかねますのでご了承ください。
- 純正車両に装着されているCD I はスピードリミッター等を装備していないため（一部除く）、本商品を装着しただけではトップスピードは上がりません。基本的にボアアップ、ビックキャブレター、スポーツマフラー、ハイカムシャフト、ドライブスプロケット等のトータルでの変更をお勧めします。
- 各種灯火類（フォグランプやバルブの変更等）や電気部品の改造が、CD I に悪影響を及ぼす場合があります。このような場合に当社は一切保証しかねますのでご了承ください。
- 外観上のバリやキズ等のクレームは一切受け付けられませんのでご了承ください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
- 商品の不良について商品についての保証を行っておりますが、商品以外の費用の保証は一切できませんのでご了承ください。
- この商品の取り付けには別途ホンダ純正のサービスマニュアルをご用意いただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。

本商品の特徴

- 点火特性を変更し、排気量UPや給排気チューニングを施した車両にベストマッチ。
- 車体の振動が伝わりにくいラバーマウント固定です。

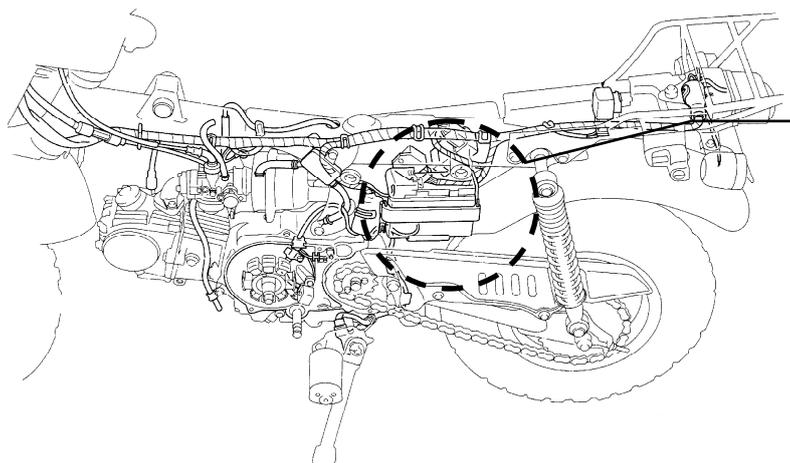
商品内容

NO	パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
①	プログレスレーシング CD I		1	②	クッションラバー		1

取付方法

【モンキー/ゴリラの場合】

1. ノーマルタイプのUPタイプのマフラーの場合、マフラーを取り外します。
2. 下図を参照し、ノーマルCDIのコネクターを取り外します。
3. ノーマルのクッションラバーをフレームから抜き取ります。
4. ②クッションラバーを使用して①プログレスレーシング CDI を取り付け、コネクターを接続します。
5. 外した部品を元にもどし、作業は完了です。

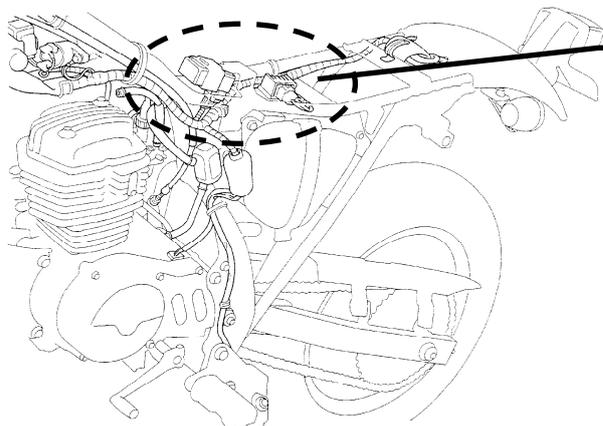


純正マフラーを外すか、左側サイドカバーとバッテリーホルダーを取り外します。純正CDIは車体右側シート下に装備されている黒い長方形の部品です。

【APE50/100の場合】

※XR50/100 モーターの場合も同様の位置にノーマル CDI があります。

1. シートを取り外します。
2. ガソリンタンクの燃料コックを OFF にして純正タンク固定の六角ボルトを緩め、ガソリンタンクを取り外します。
3. 下図を参照し、ノーマルCDIのコネクターを取り外します。
4. ノーマルのクッションラバーをフレームから抜き取ります。
5. ②クッションラバーを使用して①プログレスレーシング CDI を取り付け、コネクターを接続します。
6. 外した部品を元にもどし、作業は完了です。



APE50/100の場合
純正タンク、シート、左側サイドカバーを取り外します。
純正CDIはタンク下の後部にある黒い長方形の部品です。

補修部品

品番	部品名称	必要数	本体価格 (税抜)	備考
75531	クッションラバー	1	¥500	

セッティングについて

- ※ 基本的にはCDI 変更だけの場合、セッティングを変更する必要はありません。ボアアップ、ビックキャブレター、スポーツマフラー、ハイカムシャフト、ドライブsprocket等のトータルでのセッティングを変更する必要があります。
- ※ プラグについては通常は変更されなくても結構ですが、使用状況（レース等）によってはプラグの焼けが白く焼ける場合があります、その場合はプラグの番数を#8程度に上げてください。
- ※ APE、XRモターの純正車両にはキャブレターとマニホールドの間に吸気通路を規制する板が入っています。この板によりエンジンの回転、馬力が抑えられています。穴径の拡大、又は穴の大きなプレートへの交換をおすすめします。

トラブルシューティング

症状	原因または対処
エンジンが始動できない。 火花が弱い、または飛ばない。	1. カプラーの接続が完全に行われていない。 2. プラグの不良/かぶり（プラグが真っ黒） 3. CDI の不良が考えられます。
純正CDI ではエンジンが始動できる。	キック始動時のクランクの回転スピードが点火のための電源電圧となりますので強いキックをしてください。 それでも始動出来ない場合はCDI の破損が考えられます。
アイドリングをしない。または安定しない。	アイドリングを少し上げてみる。 キャブセッティングを変えてみる（特にスロー系の設定）
回転が上がらない	プラグキャップは純正を使用していますか？ノイズをひろっている可能性が有ります。 プラグはレジスター（抵抗入り）プラグを使用されていますか？ノイズをひろっている可能性が有ります。
高回転まで吹け上がらない。	カプラー部の電極が焼けてしまっている。配線部分を確認する。 同時装着パーツとのマッチングが良くない。 キャブレターセッティングが合っていない。
灯火類が切れてしまった。	灯火類はCDI に直接関係してきません。バルブの組み付け状態を確認する事をお勧めします。
リミッターが解除されない。 APE、モンキー系共にリミッターは装備されていません。	エンジンがかかる場合、CDI は正常に働き、もちろんリミッターも解除されています。元々60km付近で吹け切る設定の車輻ではリミッターは装備されていません、マフラーやキャブ、カム等の性能でスピードの上まらない構造になっている可能性が高いです。